

しち てん はっ き 七 転 八 起

校訓：自主・協同・創造

学校通信 NO. 5
令和3年 7月 2日

時を味わう心！

三木市総合体育大会が終わりました。勝っても負けても最後の一瞬まで、一生懸命ベストを尽くす、そんな東中生の東中魂を試合会場でたくさん見ることができました。

誰もが試合結果に一喜一憂するのは当然です。しかし、自分と向き合い、試合までの準備にどれだけ真摯に取り組んできたのかが重要です。心の成長に大きく影響します。同じ時間であっても、気持ちの違いで取組は全く異なったものに変化します。「積極的で、充実した気持ちで取り組んでいるとき」は時間も短く感じられ、「消極的で、つまらないと思っているとき」は長く感じられたりします。また、後になって振り返ってみると、充実したときのことははっきりと思い出せるのに、つまらないと思っていたときのことは、あまり記憶に残っていないことが多いでしょう。部活動だけでなく学習面でも、「積極的に充実した気持ちで取り組んでいるとき」と「しかたないから取り組んでいるとき」とでは、内容の理解という点で大きな違いが生じます。人は、まったく同じ体験をしても、ただ退屈な気持ちでその時間を過ごす人よりも、ちょっとしたことにも喜びや楽しみを見い出せる人の方が、その時間を十分に味わうことができているのです。

私たちが感じる「時間の価値」とは、時計ではかれるものではありません。その時間を大切に味わおうとする心の姿勢によって、みなさんは、今よりももっと充実した生活となるでしょう。この総体を最後に部活動から離れていく人もいますが、これまで充実した気持ちで取り組んだことが、みなさんの心を大きく成長させたと思います。

校長 高森 伸彦

三木市総合体育大会の結果

バレーボール 3位

予選リーグ

2-0 自由が丘 1-2 吉川

決勝トーナメント

1回戦 2-0 星陽

準決勝 0-2 別所

女子ソフトテニス 団体 準優勝

個人 3位 山本望愛(3年)・澤尾夏梨(3年)組

ベスト8 木多遥香(3年)・芝くるり(3年)組

ベスト8 梶木のどか(3年)・吉田さえ(3年)組

ベスト12 常盤恵生(3年)・黒田友菜(3年)組

以上4ペア東播大会出場

ソフトボール

11-14 緑が丘

男子ソフトテニス 団体 準優勝

個人 優勝 松村 陽(3年)・才木駿和(3年)組

ベスト8 黒田一太(3年)・松浦拳士(3年)組

ベスト8 森田陸斗(3年)・藤原颯輝(3年)組

ベスト8 糟谷陸人(3年)・寺尾範人(3年)組

以上4ペア東播大会出場

サッカー 3位

1回戦 5-0 吉川

2回戦 0-2 自由が丘

陸上競技 **男女総合優勝**・女子総合優勝：男子総合準優勝

各競技 優勝者

共通女子 4×100R(黒崎幹桃・村尻望愛・吉田伊織・野田楓)
共通男子 4×100R(戸川稜生・藤本琉璃・中谷絆里・藤本健吾)
低学女子 4×100R(井上亜珠・藤田夏希・赤松穂香・馬越ひかり)
共通女子 100H・砲丸投 野田楓(3年)
共通女子 200m 谷口心音(3年) 27.01(大会新)
3年女子 100m 谷口心音(3年) 13.01(大会新)
共通女子 1500m 屋敷萌子(2年)
1年女子 100m 藤田夏希(1年)
共通男子 200m・3年男子 100m 藤本健吾(3年)
共通男子 1500m 大嶋友莉哉(3年)
共通男子 3000m・1年男子 1500m 石井颯亜(1年)
共通男子 110mH・走高跳 戸川稜生(3年)
1年男子 100m 八幡響(1年) 12.63 (大会新)

野球 **準優勝**

1回戦 3-0 吉川
準決勝 4-1 自由が丘
決勝 2-3 三木

バスケットボール **3位**

48-52 自由が丘
35-55 緑が丘
108-28 吉川

水泳

各種目
1位大上 結(1年)
1位片嶋悠那(2年)
1位竹内菜桜(1年)

剣道

東播大会出場
女子個人戦
1位小林奈央(3年)
3位藤原一華(2年)
東播大会出場

東播総合体育大会の日程

陸上競技 加古川運動公園競技場

7月10日(土)、11日(日)

男女ソフトテニス 吉川総合公園

7月10日(土) 個人戦

水泳 明石海浜公園プール

7月11日(日)

剣道 匠台公園体育館おのアクト

7月18日(日) 個人戦

「人権」について考える

30日(水)に人権作文発表会がありました。各学年の人権意見発表会で選ばれた代表の3年谷口さん、2年馬越さん、1年小林さんがオンラインで発表してくれました。みなさんは、人権作文制作の取組みを通して、一人一人が、人権について考える機会となったのではないのでしょうか。

人権は、社会の中で生活するための基本です。多くの人たちが安心して生活するために人権は大切にされなければならないのです。みなさんには、「自分を大切にし、人を大切にする」そんな人であって欲しいと願っています。

